

資料動画化サービス「SPOKES」 “撮影・録音なし”紙の資料を1分で動画に

株式会社 Bloom Act (ブルームアクト) 代表取締役社長 高野 峻

はじめに

「文字や写真だけの紙資料では相手に伝わらない…」「時間をかけて毎回同じ説明をしているなあ…」そんな課題にお心当たりはありませんか？

日本の商習慣では、説明する・伝える行為は避けて通れません。その手段として資料を読んでもらう、または人による説明を実施しています。

実は、前述の課題の多くは「動画」で解消できます。しかし従来の動画制作には「高い・難しい」というネックが存在していました。弊社の資料動画化サービス「SPOKES」ではこれらのネックを解消し、話す・伝える行為を“動画”と分業することで、業務生産性を上げることができます。「話す」をDXできるサービスであり、リリース1年で300社以上に導入いただいているサービスです。

1. 動画の魅力とは

直感的、経験則的にご存じの方も多いと思いますが、同じ情報を目だけで読むだけよりも、動画を通し目と耳から情報を取り入れることで、理解・記憶は30%向上するとされています。^{*1}

また、動画は文字だけの説明よりも、購入意欲が70%向上し、2025年のWebコンテンツの95%が動画に置き換わるという予想もあります。^{*2}

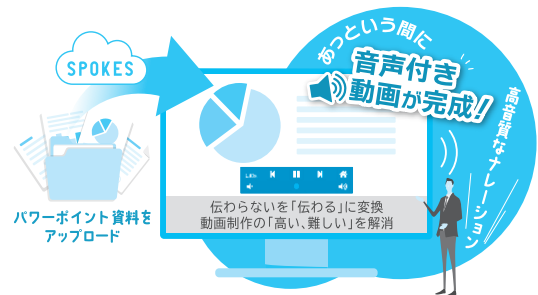
紙やPDF資料を動画に置き換えることで、話し手によるトークのバラつきを軽減し、聞き手に情報を正しく、魅力的に伝えることができるようになります。

2. 動画の種類と役割の違い

TVCMのように、イメージや商品名を覚えてもらうといったブランディング要素の強い従来の動画（映像動画）が求められる一方で、相手に内容をわかりやすく伝える、正しく理解してもらうといった、ブランディングとは異なる目的・用途の動画ニーズは非常に多く存在しています。

例えば、マニュアルの動画化、商品説明の動画化などがその例です。これらの動画は、撮影をして、複雑な映像コンテンツを作成することよりも、

安価に、そして簡単に、また完成後の更新もクイックにできることのほうが重要となります。弊社の「SPOKES」は、従来の動画（映像動画）のように、カメラでの撮影や、ナレーション録音の人員・設備はもちろん、複雑な編集ソフトも必要ありませんので、誰でも簡単に利用できます。動画1本あたりの費用は月4000円からで、修正・更新は無料です。SPOKESは「資料動画化サービス」という新しいジャンルを切り開いたサービスです。



3. 資料動画化サービス「SPOKES」の特徴

撮影・録音を不要にしているのは、特許取得の、文字を合成音声に変換するテクノロジーと、PowerPointスライドを動画に変換するという2つのテクノロジーによるものです。従来の動画作成におけるネックを解消し、ビジネスにおける動画活用をより身近なものにしました。SPOKESの合成音声は人が話しているのと変わらない高品質なイントネーションであり、日本語だけではなく30以上の言語にも対応しております。また、今後大きなトレンドとなる視聴者参加型動画を作れることも大きな特徴です。



	映像動画	SPOKES
制作時間	×	○
複雑性(品質)	○	△
更新性	×	○
制作費用	×	○
修正費用	×	○
双方向性	×	○
ログ解析	×	○
適正用途(例)	・ブランディング全般 ・インタビュー ・複雑な動きを表現したいシーン	・商品説明 ・企業概要説明 ・手続き案内 ・制度説明 ・研修

4. 「SPOKES」の活用・成功事例

すでにビジネスの現場で資料動画を活用して成果が上がっている場面がいくつも出ています。

●物流会社（用途：セールスシーン）

課題：いわゆる2024年問題で人手不足が予想され、契約の見直しが活発化する中、限られた営業人員で“新規受注”と“得意先の繋ぎ止め”の、攻めと守りを並行して行う必要がありました。

活用：得意先繋ぎ止めのための2024年問題への取り組み説明や、新規取引検討顧客に向けた自社の強みなどの定型的な説明はSPOKESで作った資料動画を、メールで案内したり、ホームページに載せたりして完結させています。

営業担当者はアポイントでの個社別提案の対応に注力することで人員の有効活用に繋がっています。

資料動画の作成は簡単で、いつでも最新の情報に手軽に更新できるため、常に最新の情報を提供しています。

●人材派遣会社（用途：社内研修）

課題：スタッフ登録時の手続きで登録者と時間を合わせて毎回同じ説明をしていました。日程調整、当日の対応などもあり、担当者の工数が嵩んでいました。

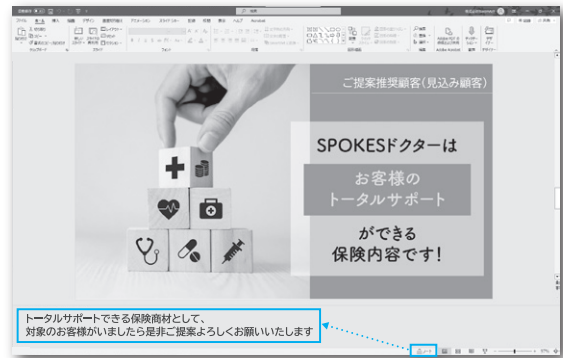
活用：固定の説明は動画にして、登録者の都合がよい時に見てもらい、担当者は質問がある時だけ問い合わせを受けることに専念しています。

外国語版の動画も取り入れて、対応できる担当者が限られていた外国人のスタッフに対しての説明も効率よく行うことができました。

5. 「SPOKES」をつかった動画の作り方

SPOKESでは、音声に変換したい文字をPowerPointのノート欄に入力します。入力した文字を合成音声に変換しAIが読みあげます。映像の撮影や録音をする必要はありません。

作ったPowerPointファイルを、SPOKESにアップロードするだけで、誰でも資料動画が作れます。



1) 音声の作り方は PowerPoint ノート欄に文字を入れるだけ



*動画変換 平均時間:2秒程度/1ページ(目安:30ページ資料で約1分)

2) PowerPointを「SPOKES」にアップロード



3) 音声ナレーション (&テロップ) 付きの動画が完成

- ※1 アメリカ国立訓練研究所「ラーニングピラミッド」理論より
- ※2 米invido社リサーチ結果(2015年)より

<会社情報>

株式会社BloomAct

〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1

つくば三井ビルディング9F

詳しい内容は、こちらからご覧いただけます。
関心のある方は筑波銀行担当者まで
どうぞお気軽にご相談ください。

